

独立行政法人労働者健康福祉機構 釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センター だより

2016
No.25

INDEX

1. 後方支援（退院・転院調整）の紹介
2. お知らせ

発行：2016.2 釧路労災病院地域医療連携総合センター

理念：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

■当院は地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、エイズ治療中核拠点病院です。

後方支援（退院・転院調整）

平成 27 年 3 月 23 日、地域医療支援病院としての役割をより一層強化するために、前方支援（地域医療連携）、後方支援（退院・転院調整）、相談支援の各部門を集約化した「地域医療連携総合センター」を開設しました。当センターでは「各部門の連携強化による地域医療の質の向上」、「地域の医療機関との連携強化」、「紹介患者の来院から転院、退院までトータルサポート」、「院内のあらゆる相談への対応」を目指し、より強力な体制で院内における管制塔として継続的に活動していきます。今回はその中の後方支援（退院・転院調整）についてご紹介したいと思います。



当院に退院調整看護師を配置し、今年度で 3 年目になります。4 月には 1 名だった退院調整看護師が 2 名に増えたことで、よりパワーアップしました。そこで当院での退院調整看護師の活動報告をします。

入院患者さんの退院調整

入院患者さんが、病院での治療の後、ご本人・ご家族の望む場所で療養生活を送れるように相談・調整業務を行っています。必要となる医療の提供、介護サービスの提供方法の調整を、院内医師・病棟看護師・外来看護師・MSW・リハビリテーション技師・薬剤師と、在宅医・ケアマネジャー・訪問看護師・調剤薬局・各種介護サービス提供事業所の方と協働して行っています。



（電子カルテの前で多職種カンファレンス）

看護相談

地域医療連携総合センターには各種相談の窓口機能もあります。その中で、病気や症状看護に関する相談を退院調整看護師が行っています。

通院患者さんの在宅支援



外来通院中の患者さんについて訪問看護ステーションの看護師さん、ケアマネジャーさんなどと連携し、必要な医療の提供方法を相談したり、緊急受診時の対応を行ったりしています。また、外来通院中の患者さんが介護サービスの導入を考えている場合、申請方法やサービスの説明を行います。

看看連携

釧路市内の退院調整看護師、訪問看護ステーションの看護師、保健所の保健師、市役所の保健師が毎月1回集まり、釧路地域の看護連携をもっとスムーズで深いものに強化したいと活動を行っています。

院内研修会の開催

院内の看護師を対象に、年に数回(今年度は5回)退院調整に関する研修会を開催しています。

医療機関の皆様、介護サービス担当の皆様にはいつもお世話になっております。私たち2名の退院調整看護師は、地域医療連携の窓口として当センターの入り口近くにありますので、当院にお越しの際は気軽に声をかけください。今後ともよろしくお願いいたします。



(退院調整看護師

左より 中山看護師 大藤看護師)

お知らせ

骨塩定量検査機器稼働のお知らせ

兼ねてより患者様にご迷惑をおかけしておりました、骨塩定量検査機器が1月25日より再稼働いたしました。より一層の紹介患者さんをお待ちしております。

ご不明な点がございましたら、地域医療連携総合センターまでお問い合わせください。

(TEL 0154-32-3464)